

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆長期金利3.01%超、止まらぬ上昇 日銀利上げ到達点予想が2.5%に迫る

・国内債券市場で金利上昇(債券価格の下落)が止まらない。長期金利の指標となる新発10年物国債利回りは一時3.015%と30年ぶりの高水準を更新。市場では利上げのペース加速や長期化を織り込む動きが広がっており、政策金利の最終到達点(ターミナルレート)の予想は2.5%に迫っている。

◆4～6月期GDP改定値、民間見通しは1.8%増に上方修正

・内閣府は8日2026年4～6月期の国内総生産(GDP)改定値を公表する。日本経済新聞が民間エコノミスト10人に予測を聞いたところ、実質GDPの増減率は平均で前期比年率1.8%増となった。設備投資のマイナス幅が縮小し、上方修正となる。財務省が1日公表した4～6月期の法人企業統計を踏まえた予測を集計した。

◆最高益でも設備投資伸び悩み 4～6月期法人企業、金利高に懸念の声

・日本企業の設備投資が力強さを欠いている。財務省が公表した法人企業統計によると、4～6月期の設備投資は前年同期比1.6%増。経常利益は過去最高を更新したが、成長や分配にお金を使う動きは道半ば。金利上昇の悪影響を懸念する声も。法人企業統計でみた設備投資額は昨年10～12月期に6.5%増と大きく伸びたが、今年1～3月期は横ばいに。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆7月首都圏新築戸建て、5カ月連続上昇 7エリアで最高額を更新

・不動産情報サービスのアットホームは同社の不動産情報ネットワークで消費者向けに登録・公開された7月の首都圏新築戸建ての価格動向を発表。首都圏全体の平均価格は前月比0.9%増の5184万円と5カ月連続で上昇。東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県他の7エリアで2017年1月以降最高額を更新。前年同月比は7.8%増と23カ月連続で上昇。

◆ジャパネット、ツインバードへのTOB取り下げ 反対表明受け

・ジャパネットホールディングスは家電中堅のツインバードへのTOB(株式公開買い付け)提案を取り下げると発表。ツインバードによる反対意見表明を受け撤退。ジャパネットはツインバードへのTOB方針を6月に発表。ツインバードは8月31日、ジャパネットと競合する家電量販店との取引が縮小する可能性があるとし、提案に反対の意見を表明した。

◆みらいエコ、新築注文住宅(ZEH)申請受付を9月30日に終了

・国土交通省が実施する「みらいエコ住宅2026事業」で、注文住宅の新築(ZEH水準住宅)の申請受付を9月30日で終了した。注文住宅の新築のGX志向型住宅・長期優良住宅、および新築分譲住宅の購入、賃貸住宅の新築、リフォーム工事については12月31日まで、あるいは予算上限に達するまで申請を受け付ける。

《 注目商品 》

■岩崎電気、景観街路照明「unis」シリーズに低位置モデル「Facia Ground」

・景観街路照明「ユニス」シリーズの新商品として、高さ650mmの低位置モデル「ユニス フェイシア グラウンド」を追加。既存の「ユニス フェイシア」(高さ1150mm)よりもさらに光の重心を下げ、人がたたずむ空間に心地よい光環境を実現。



■立川ブラインド、オフィス・店舗・施設向けの電動製品「タコスII」に「RFリモコン」

・オフィス・店舗・施設向けの電動製品「タコスII」に、障害物などがあっても信号が届く電波方式のRFリモコンを対応。住宅からオフィス・店舗などの大きな窓まで、配線工事を伴わないフレキシブルな操作環境を選べるラインアップが整う。



■LIXIL、ビル建材を全16色のカラーに刷新

・ビル建材を同社独自の光輝アルミ技術「テクスライト」を活用した新色を含む全16色に刷新。新色の光輝カラー3色は、独自の表面処理仕上げにより、ステンレスのような光沢感のある美しい意匠をアルミニウムで再現。高度な研磨工程を省くことで、低コストを実現。

